

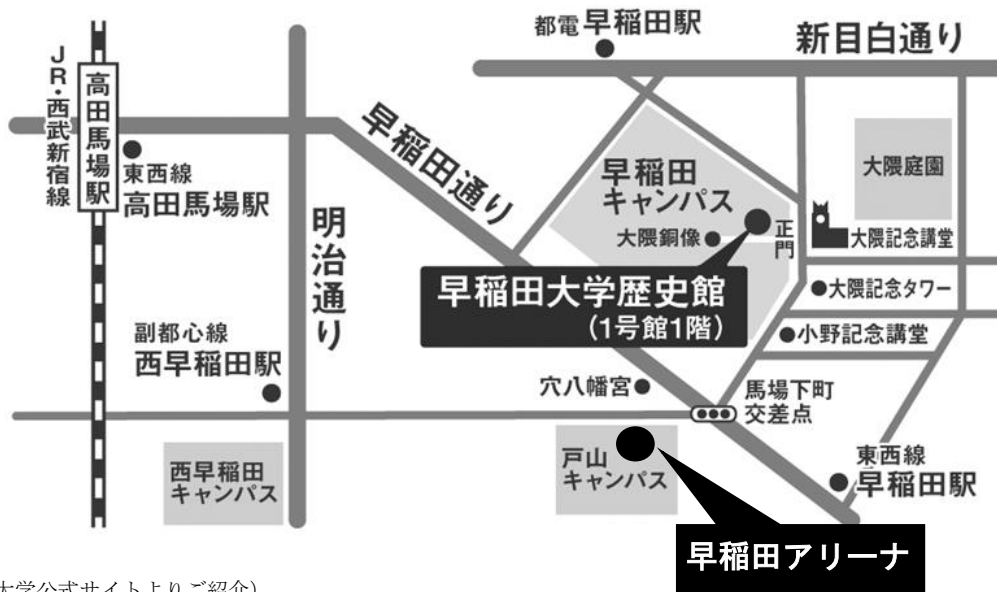
早稲田大学キャンパス見学会ご案内

◇見学会の詳細◇

【日 時】2019年3月15日（金）13:30~14:30（予定）

【集合場所】3号館5階501教室（大きなお荷物は会場でお預かりします。）

【見学内容】早稲田大学歴史館（1号館）→（徒歩10分）→戸山キャンパス早稲田アリーナ



（早稲田大学公式サイトよりご紹介）

歴史館について

早稲田大学ではキャンパスそのものをミュージアムにすることを目標の一つにしており、その具現化として、既存の坪内博士記念演劇博物館、會津八一記念博物館等に加え、早稲田キャンパス1号館1階に「早稲田大学歴史館」を開館いたしました。歴史館では、本学の歴史（過去・現在・未来）に関する資料や情報を、単なる通史の平板な陳列ではなく、来館者がそれぞれの関心に応じて新たな発見ができるよう、多様な切り口で提示しています。さまざまなデジタル媒体なども活用しつつ展示内容を随時更新し、テーマ展示や企画展示等も組み合わせて、何度も訪れたくなる知的刺激に満ちた施設となるように工夫されています。

早稲田アリーナについて

2015年から工事を行っている戸山キャンパス記念会堂は、「早稲田アリーナ」として生まれ変わり、2019年3月より利用開始となります。

早稲田アリーナ建設の為取り壊された旧 記念会堂は、早稲田大学創立75周年を記念して1957年に誕生しました。大隈記念講堂と並ぶ「大学の顔」と呼べる施設で、1964年の東京オリンピックではフェンシングの公式会場として利用されました。また、記念会堂は入学式と卒業式の会場として利用されることから、「はじまりとおわりの場所」とも呼ばれていました。早稲田大学では、創立150周年(2032年)を見据えた中長期計画 Waseda Vision 150 において、「世界に貢献する高い志をもった学生」の育成を掲げています。その拠点として「早稲田アリーナ」は大いに活用されます。スポーツ施設や式典会場の利用はもちろんのこと、新たにラーニングコモンズやスポーツミュージアムなども整備されます。また、緑化された小高い広場の「戸山の丘」は、戸山キャンパスで学ぶ学生や校友などの新たな憩いの場となります。

※早稲田アリーナにつきましては、「私大環協ニュース第65号」でもご紹介しております。また、グループ討議においてⅢ「施設・設備」グループ内での関連講演を予定しております。

